

くすりのしおり

内服剤

2015年06月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ナフトピジル錠50mg「ファイザー」

主成分：ナフトピジル(Naftopidil)

剤形：片面割線入り白色の錠剤、直径9.5mm、厚さ4.5mm

シート記載：（表）ナフトピジル50mg「ファイザー」、ナフトピジル、PF NF
50、50mg
（裏）NAFTOPIDIL50mg[Pfizer]、ナフトピジル50mg



この薬の作用と効果について

前立腺・尿道の α_1 受容体を選択的に遮断し、前立腺・尿道の平滑筋収縮を抑制することにより尿道内圧を低下させ、前立腺肥大症に伴う排尿障害を改善します。通常、前立腺肥大症に伴う排尿障害の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- 妊娠または授乳中
- 他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- あなたの用法・用量は << :医療担当者記入>>
- 通常、成人は1回主成分として25mgを1日1回食後の服用から開始し、効果が不十分な場合は1～2週間の間隔をおいて1回50～75mgに漸増され、1日1回食後に服用します。症状により適宜増減されますが、1日最高量は75mgまでとされています。本剤は1錠中に主成分50mgを含有します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- 飲み忘れた場合は、1回とばして、次の（翌日の）通常の服用時間に1回分を飲んでください。2回分を一度に飲んではいけません。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- めまい、立ちくらみなどがあらわれることがありますので、高い所での作業や自動車の運転など危険を伴う作業は十分注意してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、めまい・ふらつき、立ちくらみ、低血圧（起立性低血圧を含む）、胃部不快感、発疹、かゆみ、蕁麻疹、多形紅斑などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- 全身倦怠感、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害、黄疸]
- 気を失う、意識がなくなる [失神、意識喪失]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- 乳幼児、小児の手の届かないところで、光、高温、湿気を避けて保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。